

事業番号	06 01 02	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	環境保全研究所費			担当課	部局	環境部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	環境政策課	
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全 3 県民参加による環境保全			E-mail	kankyo@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H7 ~		

1 事業の概要

目指す姿	・環境保全及び保健衛生に関する試験検査、調査研究、情報の収集・提供の推進				
現状 (予算編成時)	・安茂里庁舎における環境の保全、廃棄物の適正処理、感染症や食中毒、食品の安全性等に関する試験検査及び調査研究 ・飯綱庁舎における自然環境の保全・保護、地球温暖化対策等の調査研究 ・放射性物質の調査等、危機管理事案に対応したモニタリング調査の実施				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、食品衛生法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、長野県環境基本条例など			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・公開講座、セミナー及びシンポジウム件数 26件(前年度実績を基に算出) ・環境保全等に関する研究数 27件(前年度実績を基に算出) 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
	環境保全研究所管理費	直接委託	73,871	66,918	71,815
	環境保全研究所研究等事業費	直接委託	24,947	21,001	36,410
			合計	98,818	108,225

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	77,384	117,127	98,818	108,225
	補正予算	3,633	0	-2,935	
	合計(A)	81,017	117,127	95,883	108,225
	一般財源	61,160	58,740	76,528	78,334
	県債	0	0	7,000	4,000
	国庫支出金	9,323	10,731	10,569	22,315
	その他	10,534	47,656	1,786	3,576
	決算額(B)	76,598	113,702	87,919	
概算人件費	職員数(人)	59.00	59.00	59.00	59.00
	概算人件費(C)	487,222	487,222	488,284	488,284
	概算事業費(B(A)+C)	563,820	600,924	576,203	488,284

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
環境保全等に関する研究数	28	27	29	達成	29
公開講座、セミナー及びシンポジウム件数(件)	26	26	26	達成	26

目標に対する成果の状況	・地球温暖化対策などの環境保全に関する研究及び感染症や食中毒、食品の安全性等に関する保健衛生分野の研究を計画的に実施し、成果として公表した。研究数については、新規研究を計画的に立ち上げ、目標を達成することができた。 ・公開講座、セミナー及びシンポジウムについては、自然ふれあい講座、親子環境講座、「山と自然のサイエンスカフェ@信州」等を計画的に実施し、また、新たに「人と環境のサイエンスカフェin信州」を開催し、目標件数を達成することができた。これにより、環境保全等に関する情報を広く県民に提供することができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・行政施策を技術的にバックアップするため、湖沼等水質の保全、越境大気汚染、生物多様性の保全、温暖化対策、感染症予防、食品の安全・安心などに関する調査研究を推進する。また、H27年度に引き続き、外部からの資金の獲得にも努める。 ・公開講座、セミナー及びシンポジウムについては、「山と自然のサイエンスカフェ@信州」や「人と環境のサイエンスカフェin信州」等の対話型の広報活動を継続することにより、県の環境保全及び保健衛生の向上に関する情報をさらに広く提供していきたい。
--------------------	--